

## 意見書案第1号

### 意見書案について

別紙、「日本国憲法の平和主義の厳守を求める意見書（案）」を議決されたく  
会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和8年6月22日提出

加西市議会議長 中右 憲利 様

|     |         |        |
|-----|---------|--------|
| 提出者 | 加西市議会議員 | 森元 清蔵  |
| 賛成者 | 〃       | 下江 一将  |
| 賛成者 | 〃       | 橋本 真由美 |
| 賛成者 | 〃       | 佐伯 欣子  |
| 賛成者 | 〃       | 森田 博美  |

## 日本国憲法の平和主義の厳守を求める意見書（案）

我が国は戦後、日本国憲法が掲げる恒久平和の理念のもと、平和国家としての歩みを続けてきた。特に第9条は、戦争放棄と戦力の不保持を定め、国際社会における信頼の礎となっている。

しかし昨今、国際情勢の緊迫化を背景に、防衛費の大幅な増額や、憲法改正をめぐる議論が加速しており、国民の間に平和主義の形骸化を懸念する声も少なくない。

地方自治の持続的な発展と住民の暮らしは、平和な社会が前提である。

よって、政府及び国会においては、日本国憲法の平和主義を断固として守り抜き、武力によらない対話と協調による外交努力を尽くすことを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月22日

兵庫県加西市議会